

平成29年度における学長表彰対象者について

【学長表彰】

候補者(団体)	団体	人数	所属・職名等	功績概要
ニュートリノ実験グループ 代表者:竹内 康雄	○	5	理学研究科 教授 ほか4名の教職員	<p>「ニュートリノ振動」と呼ばれる現象は、これからの素粒子物理学の新しい領域を切り開く実験的証拠である。このことは2015年のノーベル物理学賞及び、2016年の基礎物理学ブレークスルー賞がニュートリノ振動の発見に対して授与されたことにより、広く社会にも認められることとなった。ノーベル賞のプレスリリースでは受賞者二名に加え、実験グループであるスーパーカミオカンデ(SK)実験、スノー(SNO)実験も併記された。ブレークスルー賞はこれらに加え、国内の加速器ニュートリノ振動実験K2K実験、T2K実験を含む、5つのニュートリノ実験とその共同研究者に授与された。本学ではニュートリノ実験グループのスタッフ5名とこれまでに研究に参加した大学院学生22名が受賞した。</p> <p>竹内 康雄教授を代表者とするニュートリノ実験グループの各メンバーは、SK実験、K2K実験、T2K実験の初期から研究に参画しており、主要な貢献を果たしてきた。竹内はSK及びSNOで行われた太陽ニュートリノ振動解析グループの主要メンバーとして、また、原、青木、鈴木、矢野はK2K及びT2K実験前置検出器の建造・運用・解析の面から、ブレークスルー賞の対象となる成果を出した。ニュートリノ振動に関する研究は、H26年度実施の大学機関別選択評価の報告書や、第2期中期目標期間(H22～27年度)の評価においても、高い評価を得ている。また、サイエンス・カフェなどにおける社会への情報発信も積極的に行っている。さらに、外部資金の獲得状況も良好で、代表者としての近年の獲得状況は、新学術計画研究(竹内:2014～2018年度)、基盤S(青木:2017～2021年度)、基盤A(青木:2014～2016年度)、基盤B(竹内:2012～2015年度)、基盤C(鈴木:2017～2019年度)、新学術公募研究(矢野:2017～2018年度)などがある。</p> <p>以上のように、同グループの一連の活動は本学の学術的及び社会的評価を著しく高めたものである。</p>
財務部財務課 資産管理グループ 代表者:仁尾 嘉宏 財務部資金管理課 出納グループ(支出担当) 代表者:山下 潤 財務部契約課 部局調達グループ 代表者:河村 敏幸	○	13	財務部財務課 課長補佐 ほか12名の職員	<p>財務部内職員は、本学の財政基盤確保に向けて日々業務を遂行し、貢献してきているところである。特に、平成28年度～現在にかけての間、以下の3グループは、業務遂行において特筆すべき成果をあげた。</p> <p>財務課資産管理グループにおいては、部局毎にバラバラであった学内(附属病院も含む)の自動販売機の設置を取りまとめ、売り上げに応じてベンダーから納付がある方式を採用し、企画競争の上で契約を取りまとめた。結果として、今後毎年数千円円の納付が見込めることとなった。</p> <p>資金管理課出納グループ(支出担当)においては、これまで一括比例配分方式であった消費税納税方法を、個別対応方式に平成28年度申告から切り替えることとした。数千件のデータの税区分の変更・確認等を行い、税理士・税務署とも確認作業を行い、平成27年度に比して1億円以上の節税となった。</p> <p>契約課部局調達グループにおいては、電気需給契約に際し、平成28年4月からの全面自由化に向け増加していた小売業者を調査し、新たに5社を加え7社にて入札を行うなど競争原理を働かせることにより、基本料金単価を半額近くとする非常に有利な契約締結に成功した。結果、前年度比1.4億円(楠地区を含む法人全体では2.4億円、使用量はほぼ同水準)の光熱水費の削減となった。</p> <p>以上の3グループの活動は、初めての試みであること又は非常に困難な学内外の調整を果たしたこと、さらには膨大な実務作業をこなした上で、結果として、金額に換算して数千万～億単位の大学への還元を果たしたことから、本学に対する多大な貢献が認められるものである。</p>

【財務上の貢献が著しい研究者】

NO	氏名	所属	職名	備考
1	吉田 優	大学院医学研究科	准教授	※
2	高井 義美	大学院医学研究科	特命教授	
3	平田 健一	大学院医学研究科	教授	
4	荻野 千秋	大学院工学研究科	教授	※
5	三宅 親弘	大学院農学研究科	准教授	※
6	松山 秀人	大学院工学研究科	教授	
7	清野 進	大学院医学研究科	特命教授	
8	神野 伊策	大学院工学研究科	教授	
9	井料 隆雅	大学院工学研究科	教授	
10	上東 貴志	経済経営研究所	教授	※
11	菅澤 薫	バイオシグナル総合研究センター	教授	
12	身内 賢太郎	大学院理学研究科	准教授	
13	錦織 千佳子	大学院医学研究科	教授	
14	貝原 俊也	大学院システム情報学研究科	教授	
15	片岡 徹	大学院医学研究科	教授	
16	的崎 尚	大学院医学研究科	教授	
17	青井 貴之	大学院科学技術イノベーション研究科	教授	
18	木村 建次郎	大学院理学研究科	准教授	
19	辻田 和也	バイオシグナル総合研究センター	講師	
20	播磨 尚朝	大学院理学研究科	教授	
21	吉本 雅彦	大学院システム情報学研究科	教授	
22	蓮沼 誠久	大学院科学技術イノベーション研究科	教授	
23	丹生 健一	大学院医学研究科	教授	
24	西野 孝	大学院工学研究科	教授	
25	源 利文	大学院人間発達環境学研究科	特命助教	
26	西田 敬二	大学院科学技術イノベーション研究科	教授	
27	齋藤 政彦	大学院理学研究科	教授	
28	影山 裕二	バイオシグナル総合研究センター	准教授	
29	鈴木 聡	大学院医学研究科	教授	
30	大西 洋	大学院理学研究科	教授	
31	大野 良治	大学院医学研究科	特命教授	
32	内山 雄介	大学院工学研究科	教授	
33	大塚 啓二郎	社会システムイノベーションセンター	特命教授	
34	深城 英弘	大学院理学研究科	教授	

※は財務貢献者の代表